

2017年2月6日

報道関係者各位

2017年スポーツクライミング ボルダリング日本代表選手について<発表>

2017年1月28日、29日に開催された第12回ボルダリングジャパンカップ（日本代表選考大会）の結果を受け、以下のように「2017年ボルダリング日本代表選手」と「IFSCクライミング・ワールドカップボルダリング八王子・東京2017開催国特別枠参加選手」を決定いたしましたのでご報告いたします。

1. ボルダリング日本代表選手について

以下の選手を2017年のボルダリング日本代表選手と決定いたします。

選手名	読み仮名	代表枠*1	所属*2	生年月日*3	年齢
■男子代表選手（12名）					
檜崎 智亜	ならさき ともあ	S	栃木県連盟	1996年6月22日	20
藤井 快	ふじい ころろ	S	東京都連盟	1992年11月30日	24
堀 創	ほり つくる	A	東京都連盟	1989年11月2日	27
緒方 良行	おがた よしゆき	A	福岡県連盟	1998年2月4日	18
渡部 桂太	わたべ けいた	B	三重県連盟	1993年8月30日	23
波田 悠貴	はだ ゆうき	B	埼玉県連盟	1997年5月10日	19
杉本 怜	すぎもと れい	B	東京都連盟	1991年11月13日	25
檜崎 明智	ならさき めいち	B	栃木県連盟	1999年5月13日	17
藤脇 祐二	ふじわき ゆうじ	B	大阪府連盟	1995年10月24日	21
渡邊 海人	わたなべ かいと	B	埼玉県連盟	1996年12月25日	20
原田 海	はらだ かい	B	大阪府連盟	1999年3月10日	17
中野 稔	なかの みのる	B	広島県連盟	1983年10月6日	33
■女子代表選手（8名）					
野中 生萌	のなか みほう	S	東京都連盟	1997年5月21日	19
野口 啓代	のぐち あきよ	S	茨城県連盟	1989年5月30日	27
小武 芽生	こたけ めい	A	東京都連盟	1997年5月18日	19
渡辺 沙亜里	わたなべ さあり	B	福岡県連盟	1990年2月5日	26
尾上 彩	おのえ あや	B	福井県連盟	1995年9月20日	21
大田 理裳	おおた りさ	B	山口県連盟	1993年1月27日	24
五月女 美元	そうとめ みはる	B	栃木県連盟	1995年5月12日	21
小田 桃花	おだ ももか	B	山口県連盟	1994年3月6日	22
加島 智子	かじま ともこ	B	埼玉県連盟	1982年7月23日	34

*1 S：IFSCが主催する大会への派遣を最優先におこなう

A：IFSCが主催する大会への派遣をS代表の次に優先的におこなう

B：IFSCが主催する大会への派遣をA代表の次に優先的におこなう

*2 選手は、各都道府県の山岳連盟または山岳協会に所属する

*3 2017年12月31日時点で満16歳であることが条件である

2. IFSC クライミング・ワールドカップ ボルダリング 八王子・東京 2017 開催国特別枠参加選手について

2017年のボルダリング日本代表選手に加え、「IFSC クライミング・ワールドカップ ボルダリング 八王子・東京 2017」(2017年5月6・7日エスフォルタアリーナ八王子)に開催国特別枠として以下の選手の参加を決定いたします。

選手名	読み仮名	所属	生年月日	年齢
■男子選手 (10名)				
今泉 結太	いまいずみ ゆうた	茨城県連盟	2000年9月20日	16
村井 隆一	むらい りゅういち	千葉県連盟	1994年6月24日	22
石松 大晟	いしまつ たいせい	熊本県連盟	1996年12月6日	20
山内 響	やまうち ひびき	岩手県協会	1998年10月16日	18
武者 知希	むしゃ ともき	北海道連盟	1998年3月24日	18
亀山 凌平	かめやま りょうへい	岐阜県連盟	1997年2月7日	19
北江 優弥	きたえ ゆうや	大阪府連盟	1998年4月29日	18
中上 太斗	なかがみ たいと	福岡県連盟	1999年7月31日	17
小福田 透	こふくだ とおる	岡山県連盟	1995年1月18日	22
山内 誠	やまうち まこと	神奈川県連盟	1994年11月14日	22
■女子選手 (11名)				
中村 真緒	なかむら まお	東京都連盟	2000年3月2日	16
北脇 順子	きたわき じゅんこ	静岡県連盟	1997年8月3日	19
高田 こころ	たかた こころ	鳥取県協会	1999年5月14日	17
川端 彰子	かわばた あきこ	東京都連盟	1986年10月23日	30
曾我 綾乃	そが あやの	埼玉県連盟	2001年9月26日	15
原田 朝美	はらだ あさみ	長崎県連盟	1996年8月2日	20
張替 夢乃	はりがえ ゆの	東京都連盟	2001年11月2日	15
番場 香月	ばんば かつき	千葉県連盟	1999年2月8日	17
三浦 絵里菜	みうら えりな	宮城県連盟	1995年7月19日	21
田嶋 あいか	たじま あいか	三重県連盟	1998年9月13日	18
戸田 萌希 ^{*4}	とだ ほまれ	山梨県連盟	1999年4月21日	17

*4 IFSC 枠保持選手：IFSC アジアユース選手権大会 テヘラン 2016 ボルダリング優勝者

[ボルダリング日本代表ヘッドコーチ 安井博志のコメント]

このたびの選考では、世界で戦える実績を持った選手および今後の活躍を期待できる若手選手など、個性豊かな選手たちを選出することができました。今シーズンのチームの目標は、4年連続の国別ランキング1位と「第2のオリンピック」と呼ばれるワールドゲームズでのメダル獲得です。昨年オリンピック追加種目となり、スポーツクライミングが注目を集めるようになる中、多くの方々と喜びを共有でき、チームがさらに飛躍できるシーズンにしたいと考えています。厳しい国内選考を勝ち抜いた選手たちには、代表選手としての自信と誇りを持ち、世界を相手に大いに楽しんで登ってほしいです。今シーズンの勢いを「東京2020」へ繋げていけるよう、チーム一丸となって戦っていきます。

[選手強化委員長 小日向徹のコメント]

2017年シーズンにおける代表選手のさらなる活躍に期待しています。特に本年5月八王子でのワールドカップは楽しみです。選ばれた誰もが活躍のチャンスを持っています。気が付けば、今や日本は各国から追われる立場になっています

が、2020年を見据えた場合、ボルダーだけでなく、リードやスピードを含む複合競技への早急な対応も迫られています。さらに、勝つべき大会で勝ち切る勝負強さも我々の今シーズンの課題です。ボルダリングで世界1位の実力を維持しつつ、想定される複合3種目への対応も重要です。リード代表やユース代表については、3月に行われる選考大会を経た上で決定されますので、今しばらくお待ちください。

3. 今後の予定 (2017年1月28日現在)

日時	大会名	都市名
2017年4月7-8日	IFSC Climbing World Cup	マイリンゲン (スイス)
2017年4月22-23日	IFSC Climbing World Cup	重慶 (中国)
2017年4月29-30日	IFSC Climbing World Cup	南京 (中国)
2017年5月6-7日	IFSC Climbing World Cup	八王子 (日本)
2017年6月10-11日	IFSC Climbing World Cup	ベール (米国)
2017年7月21-23日	The World Games 2017	ヴロツワフ (ポーランド)
2017年8月18-19日	IFSC Climbing World Cup	ミュンヘン (ドイツ)

※予告なしにスケジュールや開催地が変更されることがございます。ご注意ください。

4. ご参考

■ボルダリング日本代表選手選考基準

http://www.jma-sangaku.or.jp/climbing/up_img/files/170105criteria%20_bolder.pdf

■2017年ボルダリング日本代表

<http://www.jma-climbing.org/docs/bouldering-national-team-2017>

【本件に関するお問い合わせ先】

(公社) 日本山岳協会 事務局 中川

TEL : 03-3481-2396 info @ jma-sangaku.or.jp